

# 沿道区域の電柱を対象とした届出勧告制度について

国土交通省九州地方整備局北九州国道事務所

## ○目的

沿道民地からの工作物等の倒壊による緊急輸送道路等の閉塞を防止(道路法改正(R3.9施行))

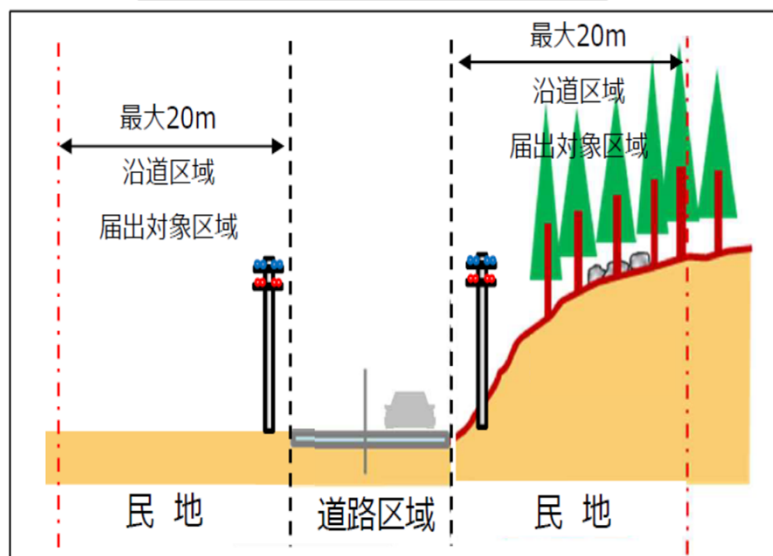
## ○制度の概要

道路管理者は沿道区域、届出対象区域を指定し、区域内に工作物電柱等を設置する際は、電線設置者から道路管理者へ届出。道路閉塞のおそれある場合は必要に応じ勧告。

## 【沿道民地の電柱が倒壊し道路閉塞した例】

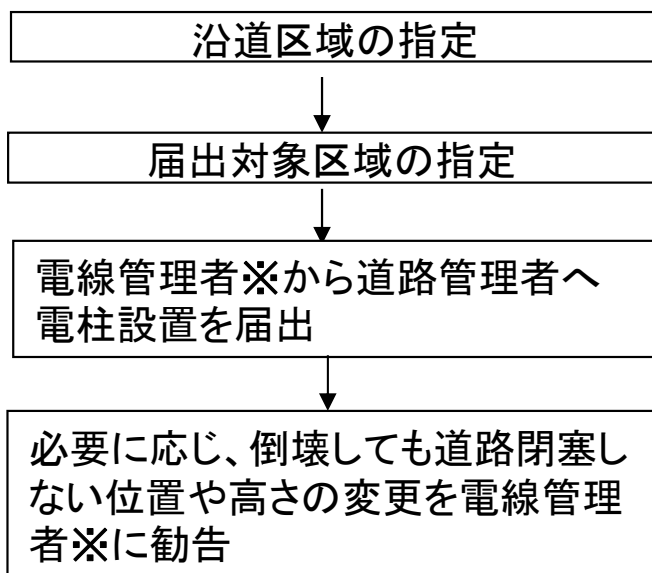


## 【沿道区域・届出対象区域のイメージ】



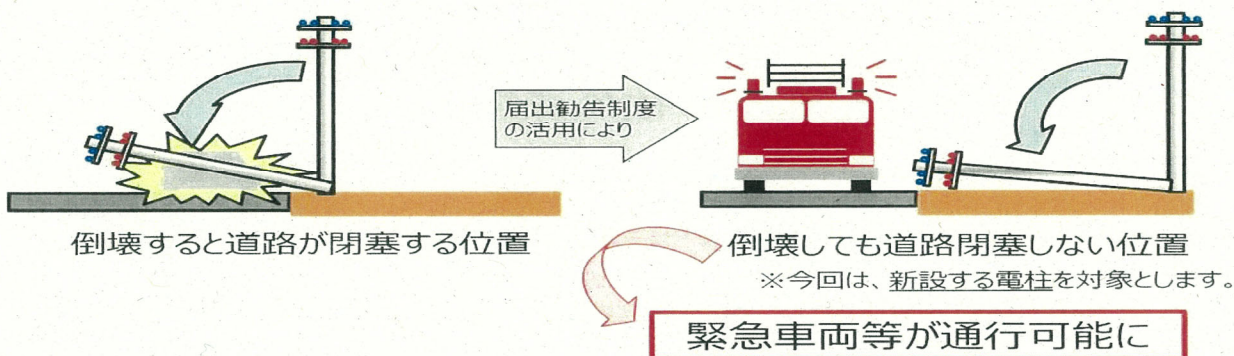
沿道区域:道路に損害や危険を及ぼす場合は、その防止措置を命ずることが可能な区域  
届出対象区域:沿道区域の全部又は一部において、電柱を設置する際、届出が必要な区域

## 【手続きの流れ】



※今回は電柱が対象なので届出者は設置者である電線管理者(九州電力、NTT等)となります。

## 【道路の閉塞を防止する仕組み(イメージ)】



その他、「届出勧告制度の概要」や道路法の条文については以下のHPを参照下さい。

「国土交通省道路局のページ」 [https://www.mlit.go.jp/road/road/traffic/chicyuka/chi\\_23.html](https://www.mlit.go.jp/road/road/traffic/chicyuka/chi_23.html)

## 届出勧告制度対象の区間等の概要

- 対象路線 国道3号
- 対象区間 北九州市八幡西区役所前(国道3号25k730)～県八幡総合庁舎前(国道3号30k890)の区間(約5.1km)  
※位置図の表示区間
- 対象範囲 道路の中央分離帯の端から左右約19m又は24mの範囲の土地民地等)  
(約19m又は24mは電柱倒壊後に緊急車両等の通行幅を確保する
- 指定後 電柱設置者(電線管理者等)：新たに電柱を設置する際、道路管理者にため  
届け出る必要あり  
道路管理者(国土交通省)：上記届け出を受け、必要に応じ、設置場  
所の変更等を勧告する
- 開始時期 令和8年3月(予定)

位置図



## 届出・勧告制度の対象となる区域のイメージ

